

今治市大学設置事業専門委員 第3回連絡会  
座長による記者ブリーフィング議事概要

**1. 日時・場所**

12月19日（火）16：00ー 16：30 於 市役所本館2階庁議室

**2. 出席者**

松山大学法学部法学科教授 妹尾克敏

**3. 要 旨**

**【調査期間の延長】**

それでは、私のほうから専門委員第3回連絡会の概要を報告させていただきます。

まず、委員から、更なる精査を行いたい、そのためには時間が足りないので調査期間を延長したいとの申し出に対し、年明けの1月中を目途に、意見を取りまとめる方向で調査を継続することについて、委員全員の了解を頂きました。

なお、調査期間を延長する理由については、各委員の調査の進捗状況と合わせて、ご紹介いたします。

**【調査の取りまとめに向けて】**

まず始めに、愛媛大学の坪井委員の調査状況をご紹介いたします。

第2回連絡会までの調査でBSL3施設の安全性、設計の妥当性等について、詳細なヒアリングを行った。

なお、更に現地調査を行うこととし、獣医学部棟の動物飼育施設や、BSL3施設の動線など、運用面における確認も行ったところである。

工事途中ということもあり、ユニットの裏側も確認することができ、しゃ閉性など、安全性に配慮した措置が現場においてもとられていることを確認した。

また、備品、図書については、調査を継続している段階であり更なる精査を行いたい、との発言がありました。

次に、広島工業大学の村上委員の調査状況ですが、

校舎建設費の妥当性や、安全性、デザイン性等について検証を行なうため、事業者より引き続きヒアリングを行なっている。

建設費については、前回ヒアリングに引き続き入札予定価格を設定した際において他の類似物件や設計単価を用いていることや、躯体に対する資材の数量、躯体材料納入伝票との比較について説明を受け、疑問点に関しては設計展開図や施工図により詳細に説明を受けた。

最終仕上前のため確認できていない内装材や、仕様について詳細が確認できないも

のについては、明細書やパース図を提供いただき引き続き検証することとしており、工事費内訳書についても更に詳しく検証を行なうため、調査期間を延長いただきしっかりと検証したい、との発言がありました。

次に、弁護士岩本委員の調査状況ですが、

交付決定に係る事務処理上の観点から調査を行っている。交付決定の額と市単独負担額についての整理は進んでいるところである。今後は、各専門委員が、各専門分野からの妥当性を調査した中での補助金の決定ということについて、つまり、第三者機関の意見を補助金へ反映させることについて、市で整理してもらっているが継続的に検証したい。引き続き、市からのヒアリングを基に調査を行いたい、との発言がありました。

次に、公認会計士の森委員の調査状況ですが、

入札手続きや経済波及効果、学校法人会計についての調査を行っている。民間シンクタンクからのヒアリングではインプットやシステムの信頼性について確認した。加計学園からのヒアリングでは、日本私立学校振興・共済事業団からの借入れや、学園の決算書類、入札プロセスについても確認したところである。引き続き、会計面から調査を進めていきたいと考えている。

一方、認可が下り、入学定員が変わったことによる経済波及効果の再算定についても再度ヒアリングを行い、建築費やインプット情報が精緻な数字となったことから、しっかりと計算の合理性を調査したい、との発言がありました。

最後に、私からご報告いたします。

補助要綱に基づく補助金額については、総事業費から算出したものであり、公設民営や民設公営による他大学の設置管理運営の事例からも十分想定されるものであるが、5代にわたる市長、2代にわたる知事が熱望してきた大学設置に対し、必要手続きに基づき進められてきたと思われるが、更に切り口を変えて引き続き検証したい、と意見を述べさせていただきました。

#### 【記者からの質疑応答】

Q. なぜ審査延長となったのか

A. 各委員は多忙な中で膨大な資料を調査しており、意見の取りまとめ段階で疑問が生じることもあり、また、違った角度から調査を行うなど、更なる精査を行いたいとの意見があったため

Q. 今後の調査項目について

A. 備品、図書、また最終仕上前のため確認できていない内装材や、仕様について詳細が確認できていないものについては、明細書やパース図を提供いただき引き続き検証することとしており、工事費内訳書についても更に詳しく検証を行う

Q. 審査延長になったことでの予算措置への影響は

A. 新しいタイムスケジュールの中で対処する

Q. 今後のスケジュール感について

A. 委員全員が大詰めに差し掛かっていることは間違いないので、1 月中には取りまとめを行う